吉本興業 株式会社

所 在 地 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前 11 番 6 号

代 表 者 代表取締役社長 大﨑 洋(おおさき ひろし) 氏

資本金 1億円

設 立 1912年4月

事業内容 TV・ラジオ、ビデオ、CM、その他映像ソフトの企画、制作および販売

劇場運営、イベント事業、広告事業、不動産事業、ショウビジネス

U R L http://www.yoshimoto.co.jp/corp/

【概要・受賞理由】

- ○「笑い」をベースとした独創的なビジネスモデルを確立し、お笑いの都としての大阪 ブランドを構築した。
- ○「笑い」の医学的な効果に関する大学・医療機関との共同研究や多様なリソースを駆使した持続可能な開発目標「SDGs」の PR 活動など、エンタテインメントの枠にとらわれない活動を行っている。
- ○積極的にアジア展開を行っており、「住みますアジアプロジェクト」では、芸人 11 組がアジア各国へ移住し、現地の人気者になるべく活動している。また 2017 年には、日本のコンテンツの発信拠点として、台湾の台北市に「華山 Laugh&Peace Factory」をオープンした。加えて、所属タレントが 2025 年の大阪万博誘致アンバサダーを務めるなど、世界に向けた大阪・関西の情報発信に貢献している。
- ○2017 年 10 月から放送中の NHK の連続ドラマ小説「わろてんか」では、創業者の「吉本せい」がモデルとなっており、話題を呼んでいる。



【那覇国際通りレッドカーペット (島ぜんぶでおーきな祭)でのSDGsのPR】



【住みますアジア芸人】

お問い合わせ先:

株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー プロモーションセンター 吉川 氏 TEL 06-6643-7799

特別賞

認定特定非営利活動法人 フードバンク関西

所 在 地 〒658-0021 神戸市東灘区深江本町1丁目8-16 バレル芦屋101

代表者 理事長 浅葉 めぐみ(あさば めぐみ) 氏

設 立 2003年4月

事業内容 寄贈食品の福祉団体等への無償分配

U R L https://foodbankkansai.org/

【概要・受賞理由】

- ○企業や個人からの寄贈食品を約100カ所の福祉団体等に無償で届けることで、「貧困」という社会課題の解決に貢献している。食品の取扱量は、年間約205トン(2016年)であり、1ヶ月当たりの受益者延人数は6千人を超える。
- ○2003 年以降、関西において他団体に先駆け活動を始めており、貧困問題と食料廃棄問題を同時に解決する取り組みは、SDGs に資するものと言える。
- ○役員を含む約80名が、ボランティアとして活動しており、食品のデリバリーを担当する ボランティア約30名が、毎日交代で食品を車に載せて走っている。



【食品を福祉施設へ届ける様子】



【ボランティアのスタッフ】

お問い合わせ先: 認定特定非営利活動法人 フードバンク関西 理事長 浅葉 氏 TEL 078-855-7025

株式会社 ミライロ

所 在 地 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 3-8-15 新大阪松島ビル 8F

代 表 者 代表取締役社長 垣内 俊哉(かきうち としや) 氏

資 本 金 960 万円

設 立 2010年6月

事業内容 店舗、設備、製品のユニバーサルデザイン化に伴う企画、設計、情報提供、研修

バリアフリーマップの企画、デザイン制作及び販売

U R L http://www.mirairo.co.jp/

【概要・受賞理由】

- ○障害者の視点から、まちや社会のユニバーサルデザイン化を行うことで、障害を経済的 価値に変えるという新たなビジネスモデルを確立した。
- ○社員 51 名の 11%、業務委託のパートナー講師を含むと全体の 33%が障害者であり、当事者の視点を強みに活躍している。
- ○障害者だけでなく、誰にでも安心で快適なまちづくりを推進することは、関西に新しい 競争力をもたらすものであり、地域の発展に貢献している。



【障害のある社員による研修の様子】



【ユニバーサルデザイン化に関する調査の様子】

お問い合わせ先: 株式会社 ミライロ 広報 神保 氏 TEL 06-6195-7853

株式会社 グランディーユ 代表取締役

おがさわら やすこ 小笠原 恭子 氏

所 在 地 〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町 6-6-4

資 本 金 100 万円

設 立 2014年3月

事業内容 カフェ事業、弁当事業

障害者・ニートひきこもり支援

U R L http://grandeur-jp.com/

【概要・受賞理由】

- ○社会福祉法人ではなく、株式会社としてカフェを経営することで、障害者手帳を持っている 人だけでなく、ニートや引きこもりの人も対象とした幅広い雇用支援を行っている。
- ○「お給料をもらう重みと責任は持って欲しい」という信念に基づく取り組みは、 自立を目指す人に活躍の場を与えている。
- ○カフェだけでなく、仕出し弁当事業や菓子の製造販売、堺市から委託を受け地域活動支援センター「ぜるこば」の運営を行うなど、活動の幅を広げている。



【運営するカフェ「メゾン・ド・イリゼ」】



【提供している仕出し弁当】

お問い合わせ先: 株式会社 グランディーユ 代表取締役 小笠原 氏 TEL 072-229-7430

大塚製薬 株式会社

所 在 地 〒101-8535 東京都千代田区神田司町 2-9

代 表 者 代表取締役社長 樋口 達夫(ひぐち たつお) 氏

資 本 金 200 億円

設 立 1964年8月

事業内容 医薬品・臨床検査・医療機器・食料品・化粧品の製造、製造販売、

販売、輸出ならびに輸入

U R L https://www.otsuka.co.jp/

【概要・受賞理由】

- ○1980 年代から、「企業の成長には多様な人材の活躍が必要」と考え、経営トップ自ら ダイバーシティを積極的に推進しており、執行役員 33 名中 5 名が女性、出産後も働き 続ける女性 MR が 49 名 (2016 年) など、女性活躍が進んでいる。
- 育児に関する情報共有の場の提供や自主勉強会の開催の支援を行い、結婚・出産・育児 後のキャリア継続を後押ししている。
- ○2018 年春には、企業内保育所(ビーンスターク保育園とくしま)の定員を国内最大級の 210 人に増員予定であり、ソフトとハードの両面から女性の活躍を支援している。



【キャリア継続のためのワークショップの様子】



【ビーンスターク保育園とくしま】

お問い合わせ先: 大塚製薬株式会社 広報部 TEL 03-6361-7379

株式会社 天彦産業

所 在 地 〒559-0032 大阪市住之江区南港南 5-5-26

代 表 者 代表取締役社長 樋口 友夫(ひぐち ともお) 氏

資 本 金 2083 万円

設 立 1944年3月

事 業 内 容 特殊鋼、ステンレス、シリコロイの素材販売、加工販売

U R L http://www.tenhiko.co.jp/

【概要・受賞理由】

- ○重厚長大、男性中心の鉄鋼業界の中で、従業員 40 名中 10 名が女性であるなど女性活躍 を積極的に推進している。
- ○「社員と家族を大切にすれば、社員がお客様第一主義をやってくれる」という樋口社長 の信念の下、社員第一主義を掲げ、制度よりも働きやすい風土作りを重視している。
- ○2014 年 4 月には、ダイバーシティ企業の好事例として、安倍総理が同社を視察し、 大きな話題を呼んだ。



【社内で女性が活躍する様子】



【安倍総理視察時の様子】

お問い合わせ先: 株式会社 天彦産業 経営企画部 総務課 水田 氏 TEL 06-6613-2363

株式会社 はたけのみかた

所 在 地 〒520-3223 滋賀県湖南市夏見 789

代 表 者 代表取締役 武村 幸奈(たけむら ゆきな) 氏

資 本 金 950 万円

設 立 2014年11月

事業内容離乳食の製造・販売

U R L http://hatake-no-mikata.co.jp/

【概要・受賞理由】

- ○滋賀県産の無農薬野菜を使用した、安全・安心なベビーフードの開発・製造・販売を通 じて、近年の多忙な子育て世代、輝く女性を支援している。
- ○素材の味をそのまま感じる手づくりに近い味わいで、春はニンジン、夏はトマトなど、 旬に合わせてラインナップも変化させている。
- ○規格外野菜を通常と同額で買い取って使用したり、商品に 野菜の生産者の名前を明記 するなど、有機農業への理解促進にも貢献している。
- ○社名の「みかた」には、農家の「味方」でありたいという想いと、農業に対する「見方」を変えたいという希望、近江商人の心得である「三方(三方よし)」の意味が込められており、「食」と「農」を通じて人々を豊かにしたいという信念を持って事業に取り組んでいる。



【商品のベビーフード】



【野菜の生産者の方】

お問い合わせ先: 株式会社 はたけのみかた 代表取締役 武村 氏 TEL 0748-76-4789